

印刷する場合は、次のPDFファイルを御利用下さい。

[印刷用PDFファイル](#)

建設経済情報「速報値」(1月 報告)

平成17年1月12日

企画部 技術管理課

<東北地方の現況と見通し>

16年12月における公共工事請負金額は、前年 同月比8.1%減の786億円となった。

東北地方における建設経済の景気動向は、公共工事請負金額、建設工事受注金額、建築物着工床面積、新設住宅着工戸数のすべてが減少となっている。

16年11月の新設住宅着工戸数は前年同月比1.1%の減、建築物着工床面積は前年同月比1.7%の減、建設労働需給不足率は0.6%と不足傾向となっている。

16年12月の企業倒産は件数で前年同月比113.8%と増加となっている。負債額でも前年同月比103.8%の増加となっている。
なお、建設業の倒産件数は26件と全産業で最多となっている。

<施工>	公共工事請負金額	建設工事受注金額	建築物着工床面積
	新設住宅着工戸数	16年度事業費等 見込み額	
<労働>	建設労働需給の不足率		
<倒産>	企業倒産		

施工

1. 公共工事請負金額 (16年12月実績。東日本建設業保証)

東北の公共工事請負金額計は、前年同月比で8.1%減の786億円となっている。

内訳は、公団・事業団等(191.7%増)、国(18.0%増)が増加となっているものの、地方公社(45.0%減)、市区町村(26.6%減)および県(11.0%減)が減少となっている。

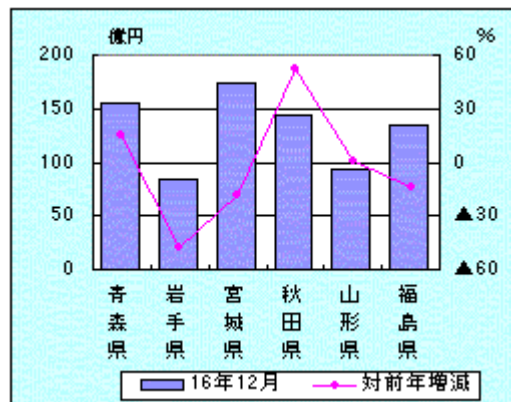
県別の前年同月比では、秋田県(52.7%増)、青森県(14.6%増)、山形県(0.3%増)が増加となっているものの、岩手県(47.5%減)、宮城県(18.3%減)および福島県(14.5%減)が減少となっている。

[→ top](#)

公共工事請負金額

単位:億円.%

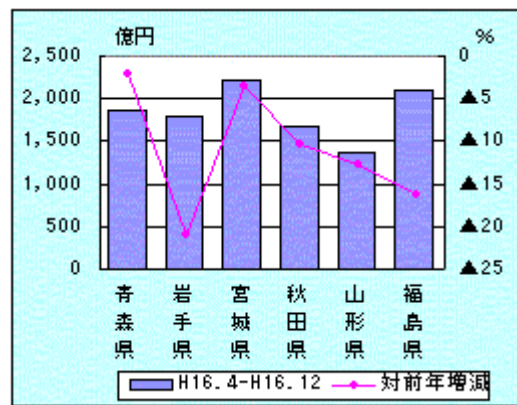
	16年12月	対前年増減
東北計	786	▲8.1
青森県	155	+14.6
岩手県	85	▲47.5
宮城県	174	▲18.3
秋田県	144	+52.7
山形県	93	+0.3
福島県	135	▲14.5



公共工事請負金額年度内累計

単位:億円.%

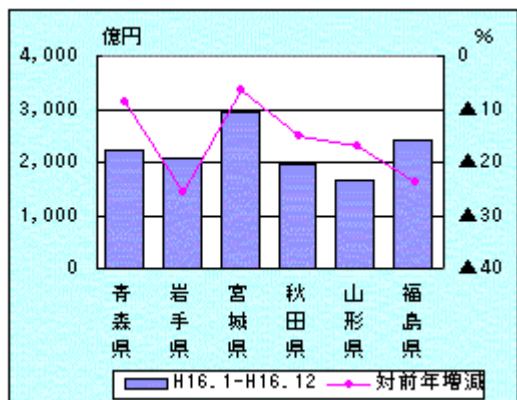
	H15.4-H15.12	H16.4-H16.12	対前年増減
東北計	12,406	11,010	▲11.2
青森県	1,907	1,868	▲2.0
岩手県	2,273	1,797	▲21.0
宮城県	2,288	2,208	▲3.5
秋田県	1,869	1,674	▲10.5
山形県	1,554	1,356	▲12.7
福島県	2,514	2,107	▲16.2

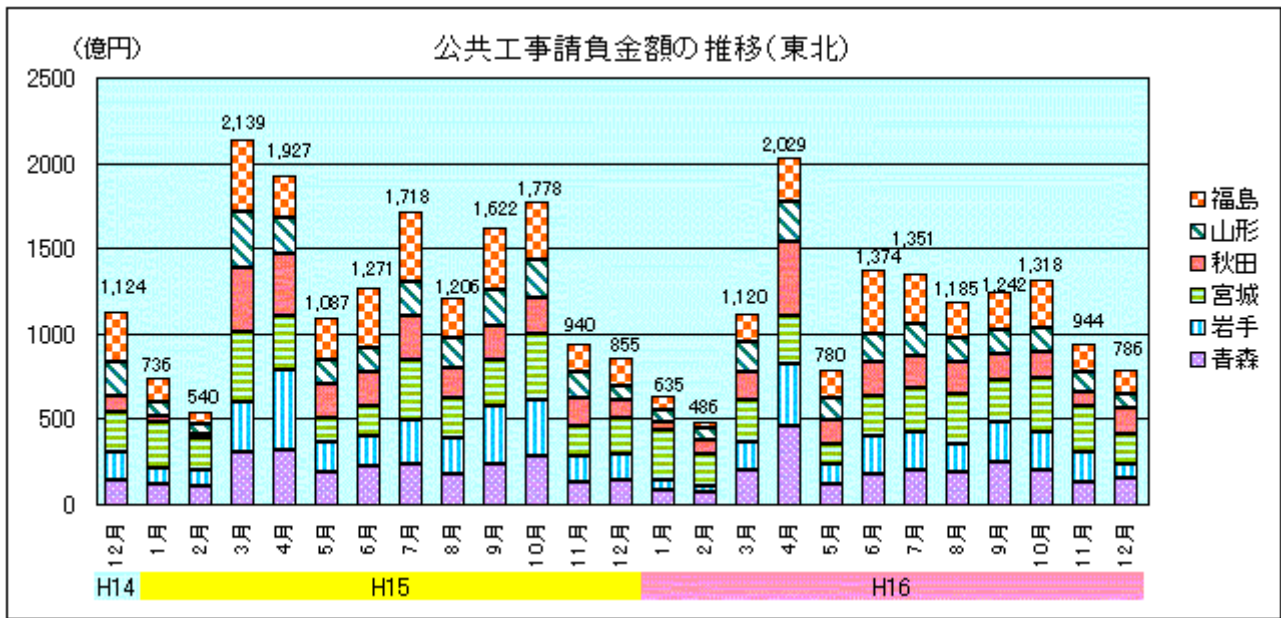


公共工事請負金額1年累計

単位:億円.%

	H15.1-H15.12	H16.1-H16.12	対前年増減
東北計	15,821	13,252	▲16.2
青森県	2,436	2,221	▲8.8
岩手県	2,769	2,060	▲25.6
宮城県	3,137	2,930	▲6.6
秋田県	2,310	1,964	▲15.0
山形県	2,019	1,673	▲17.1
福島県	3,149	2,403	▲23.7





2. 建設工事受注金額 (16年10月実績。国土交通省)

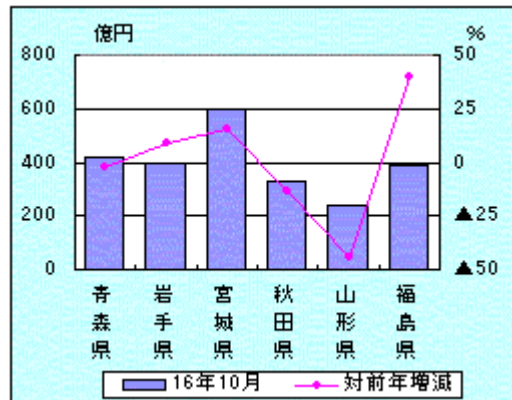
全国の受注高は4兆4,030億円で、前年同月比4.8%減となった。
 東北は前年同月比で福島県(39.5%増)、宮城県(15.6%増)および岩手県(8.7%増)が増加となっているものの、山形県(44.6%減)、秋田県(13.7%減)および青森県(2.7%減)が減少となり、全体で1.5%減の2,369億円となった。

[→ top](#)

建設工事受注金額

単位:億円。%

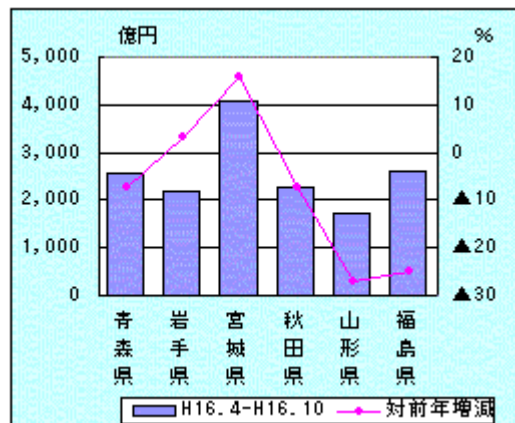
16年10月	受注高計	対前年増減
全国	44,030	▲4.8
東北計	2,369	▲1.5
青森県	417	▲2.7
岩手県	396	+8.7
宮城県	598	+15.6
秋田県	327	▲13.7
山形県	242	▲44.6
福島県	389	+39.5



建設工事受注金額年度内累計

単位:億円。%

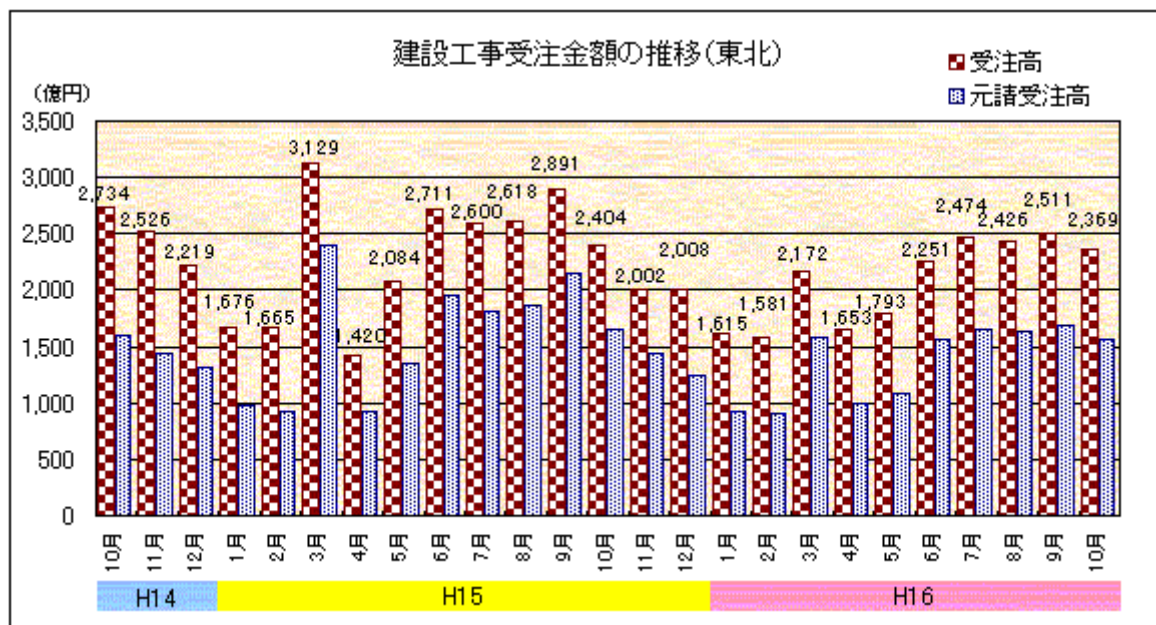
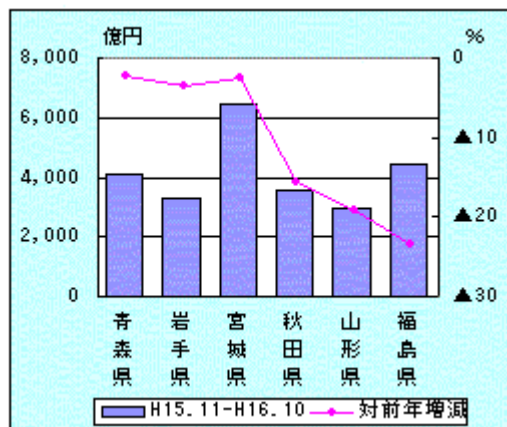
	H15.4-H15.10	H16.4-H16.10	対前年増減
全国	307,238	307,256	0.0
東北計	16,730	15,476	▲7.5
青森県	2,761	2,563	▲7.2
岩手県	2,131	2,202	+3.3
宮城県	3,524	4,083	+15.9
秋田県	2,460	2,279	▲7.4
山形県	2,381	1,739	▲27.0
福島県	3,473	2,609	▲24.9



建設工事受注金額1年累計

単位:億円。%

	H14.11-H15.10	H15.11-H16.10	対前年増減
全 国	530,532	529,272	▲0.2
東北計	27,945	24,855	▲11.1
青森県	4,203	4,111	▲2.2
岩手県	3,443	3,324	▲3.5
宮城県	6,635	6,469	▲2.5
秋田県	4,188	3,537	▲15.5
山形県	3,665	2,966	▲19.1
福島県	5,811	4,446	▲23.5



3. 建築物着工床面積 (16年11月実績。国土交通省)

全国の建築物着工床面積は、前年同月比で居住用(2.9%減)は減少したが、非居住用(8.9%増)は増加したため、全体では1.3%増の14,350千㎡となった。

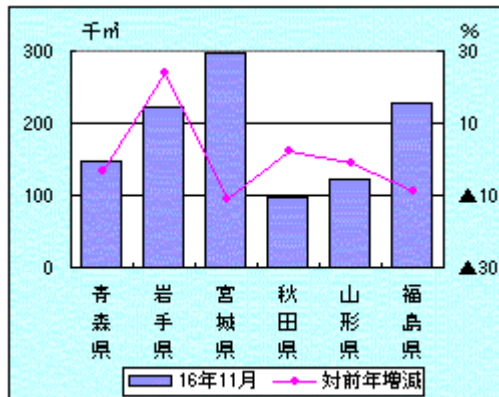
東北は前年同月比で岩手県(23.9%増)および秋田県(2.4%増)が増加となっているものの、宮城県(11.1%減)、福島県(8.7%減)、青森県(3.3%減)および山形県(1.1%減)が減少となり、全体では1.7%減の1,110千㎡となった。

[→ top](#)

建築物着工床面積

単位:千㎡,%

	16年11月	対前年増減
全国	14,350	+1.3
東北計	1,110	▲1.7
青森県	147	▲3.3
岩手県	223	+23.9
宮城県	297	▲11.1
秋田県	96	+2.4
山形県	121	▲1.1
福島県	227	▲8.7

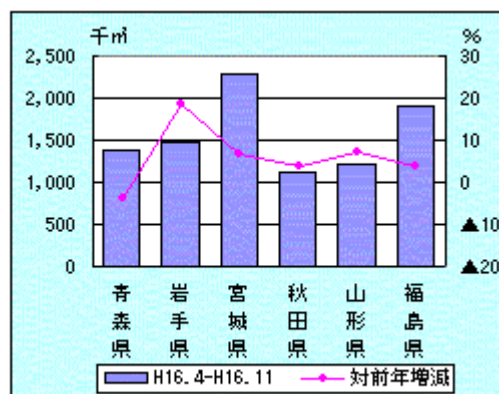


※対前年増減は㎡単位で取りまとめている。

建築物着工床面積年度内累計

単位:千㎡,%

	H15.4-H15.11	H16.4-H16.11	対前年増減
全国	115,676	127,006	+9.8
東北計	8,862	9,372	+5.8
青森県	1,442	1,386	▲3.9
岩手県	1,247	1,477	+18.4
宮城県	2,151	2,291	+6.5
秋田県	1,066	1,109	+4.0
山形県	1,123	1,203	+7.1
福島県	1,834	1,906	+3.9

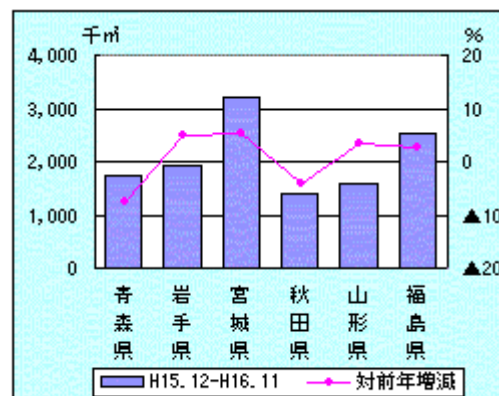


※対前年増減は㎡単位で取りまとめている。

建築物着工床面積1年累計

単位:千㎡,%

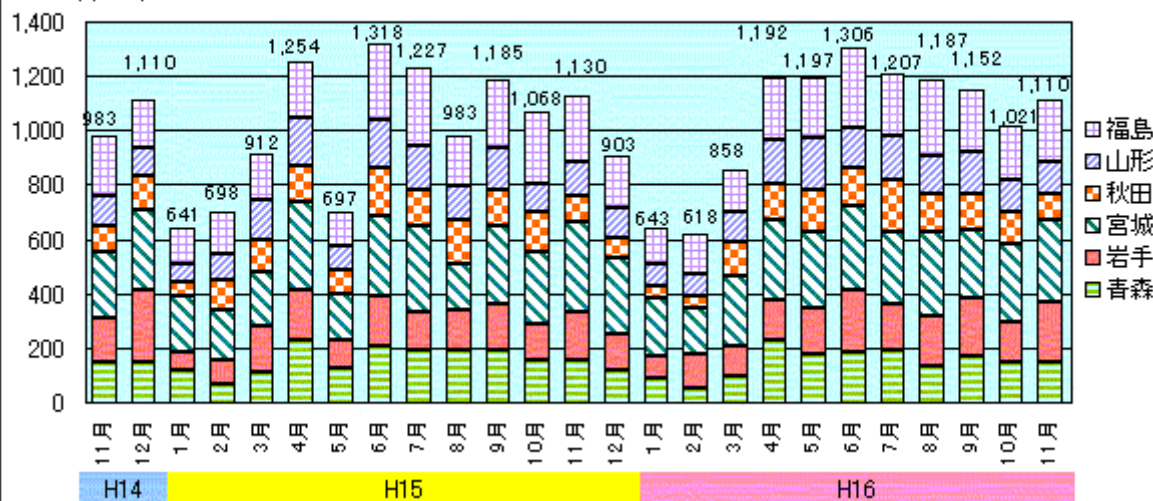
	H14.12-H15.11	H15.12-H16.11	対前年増減
全国	165,781	182,072	+9.8
東北計	12,223	12,394	+1.4
青森県	1,880	1,739	▲7.5
岩手県	1,840	1,928	+4.8
宮城県	3,038	3,204	+5.5
秋田県	1,469	1,406	▲4.3
山形県	1,530	1,583	+3.5
福島県	2,467	2,534	+2.7



※対前年増減は千㎡単位で取りまとめている。

建築物着工床面積の推移(東北)

(千㎡)



4. 新設住宅着工戸数 (16年11月実績。国土交通省)

全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で持家(1.6%減)、給与住宅(2.2%減)、分譲住宅(1.5%減)は減少したが、貸家(2.6%増)は増加したため、全体では0.2%増の98,561戸となった。

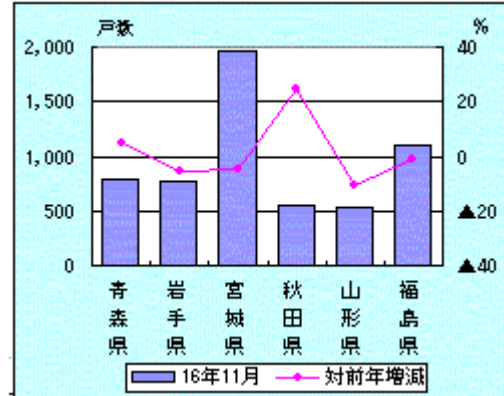
東北は前年同月比で秋田県(24.9%増)および青森県(4.7%増)が増加となっているものの、山形県(10.3%減)、岩手県(5.8%減)、宮城県(4.6%減)および福島県(0.8%減)が減少となり、全体で1.1%減の5,729戸となった。

[→ top](#)

新設住宅着工戸数

単位:戸数.%

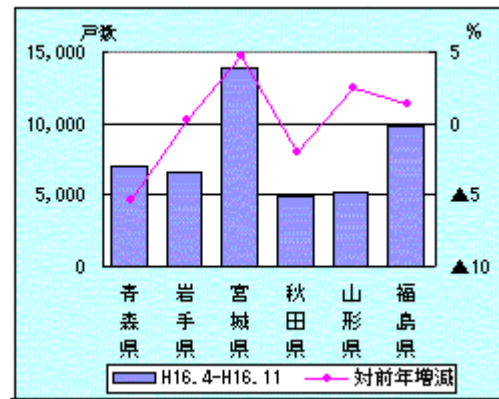
	16年11月	対前年増減
全国	98,561	+0.2
東北計	5,729	▲1.1
青森県	796	+4.7
岩手県	774	▲5.8
宮城県	1,966	▲4.6
秋田県	556	+24.9
山形県	530	▲10.3
福島県	1,107	▲0.8



新設住宅着工戸数年度内累計

単位:戸数.%

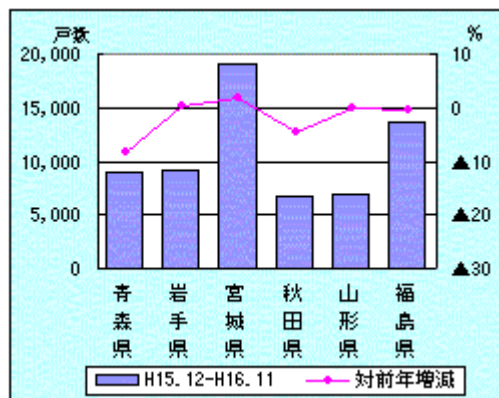
	H15. 4-H15. 11	H16. 4-H16. 11	対前年増減
全国	805,791	823,168	+2.2
東北計	46,965	47,363	+0.8
青森県	7,404	7,006	▲5.4
岩手県	6,565	6,581	+0.2
宮城県	13,266	13,894	+4.7
秋田県	5,026	4,922	▲2.1
山形県	5,006	5,130	+2.5
福島県	9,698	9,830	+1.4



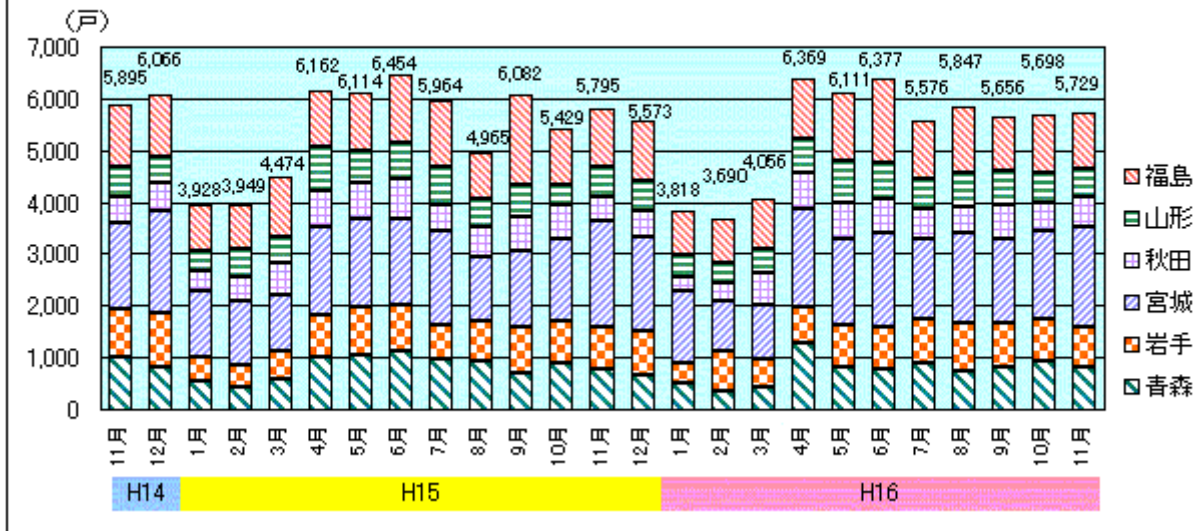
新設住宅着工戸数1年累計

単位:戸数.%

	H14. 12-H15. 11	H15. 12-H16. 11	対前年増減
全国	1,151,441	1,191,026	+3.4
東北計	65,382	64,500	▲1.3
青森県	9,758	8,943	▲8.4
岩手県	9,070	9,083	+0.1
宮城県	18,830	19,139	+1.6
秋田県	7,012	6,699	▲4.5
山形県	6,953	6,956	0.0
福島県	13,759	13,680	▲0.6



新設住宅着工戸数の推移(東北)



5. 16年度事業費等見込み額 (16年9月末見込額。公共事業施行対策東北地方連絡協議会)

16年度における東北全体の事業費は2兆1,657億円、前年度精算額比は8.7%減となっている。本工事費は1兆8,950億円、前年度精算額比は14.8%減となっている。

なお、上半期まで(4月～9月)の本工事費発注額は、1兆3,587億円となり、発注率は約71.7%となっている。

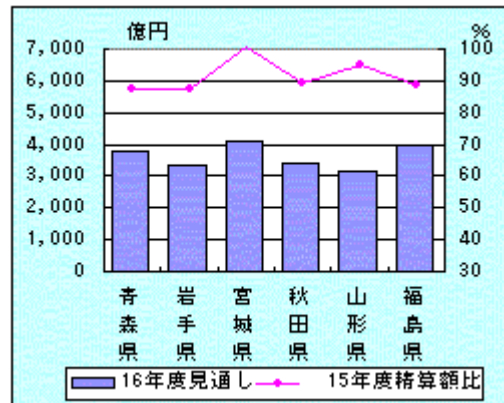
[→ top](#)

16年度事業費等見込み額

1) 事業費

単位:億円。%

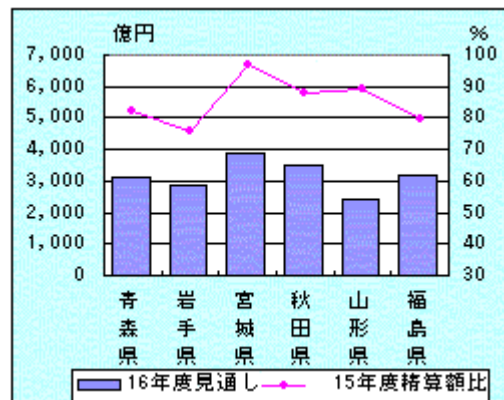
	16年度見通し	15年度精算額	15年度精算額比
東北計	21,657	23,721	91.3
青森県	3,758	4,294	87.5
岩手県	3,314	3,788	87.5
宮城県	4,070	4,033	100.9
秋田県	3,432	3,847	89.2
山形県	3,122	3,282	95.1
福島県	3,961	4,477	88.5



2) 本工事費

単位:億円。%

	16年度見通し	15年度精算額	15年度精算額比
東北計	18,950	22,253	85.2
青森県	3,119	3,799	82.1
岩手県	2,864	3,764	76.1
宮城県	3,874	4,002	96.8
秋田県	3,526	4,015	87.8
山形県	2,398	2,682	89.4
福島県	3,169	3,991	79.4



労働

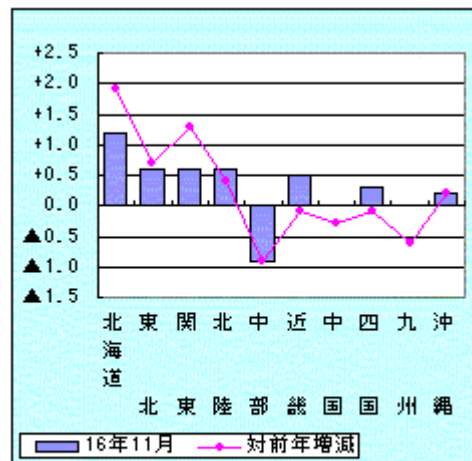
1. 建設労働需給の不足率 (16年11月調査。国土交通省)

全国8職種計の不足率(原数値)は、0.4%と不足傾向となっている。
 東北管内における不足率(原数値)も、0.6%と不足傾向となっている。

[→ top](#)

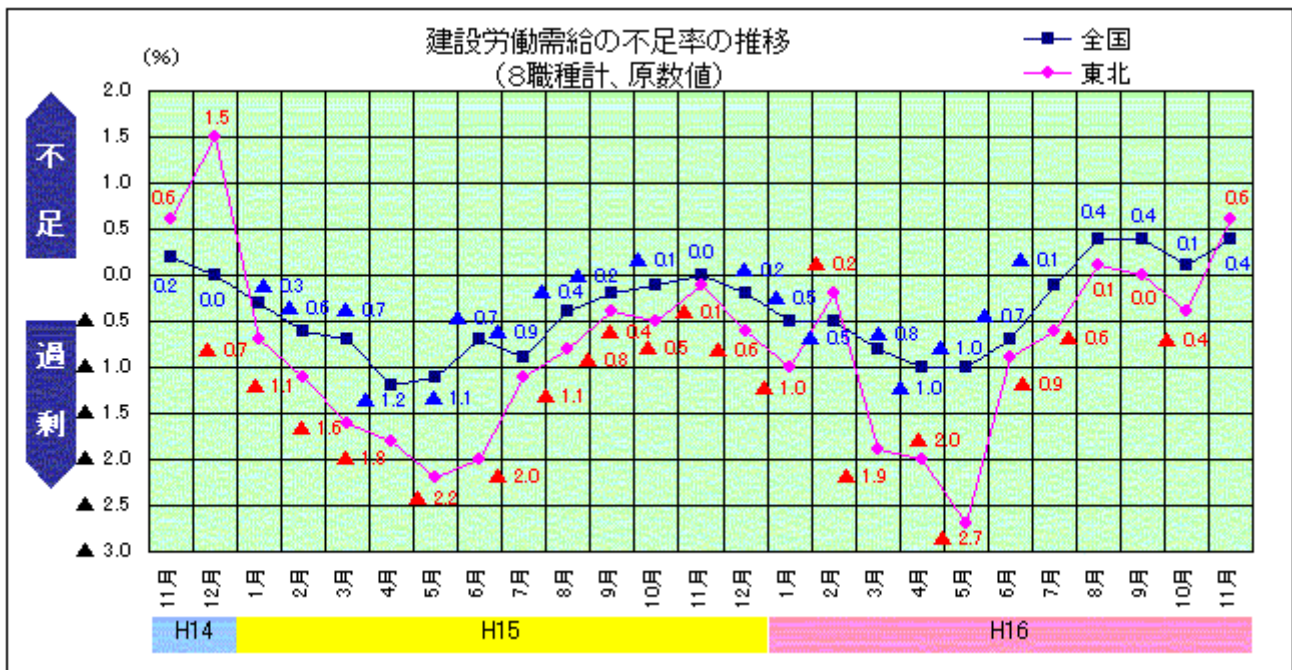
建設労働需給の不足率(8職種計、%)

	16年11月	対前年増減
全国	+0.4	+0.4
北海道	+1.2	+1.9
東北	+0.6	+0.7
関東	+0.6	+1.3
北陸	+0.6	+0.4
中部	▲0.9	▲0.9
近畿	+0.5	▲0.1
中国	0.0	▲0.3
四国	+0.3	▲0.1
九州	0.0	▲0.6
沖縄	+0.2	+0.2



<備考>

- 1)年月欄のプラスは不足,マイナス(△印)は過剰。原数値
- 2)対前年増減欄のプラス(+)は不足の方向へ、マイナス(-)は過剰の方向に変化。
- 3)8職種とは型枠工(土木、建築)、左官、とび工、鉄筋工(土木、建築)、電工、配管工。



倒産

1. 企業倒産 (16年12月実績。負債総額1,000万以上。東京商工リサーチ)

東北の企業倒産状況は件数において前年同月比113.8%の66件と増加している。県別では、福島県(70.6%)、青森県(53.8%)が減少、秋田県(100.0%)、山形県(100.0%)が横這い、岩手県(275.0%)、宮城県(220.0%)が増加となっている。

負債額では福島県(84.1%)、山形県(70.7%)、青森県(70.3%)が減少、秋田県(343.8%)、宮城県(279.3%)、岩手県(192.7%)が増加となり全体でも103.8%増加している。

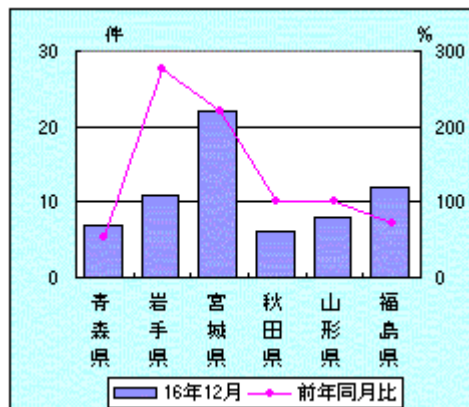
なお、建設業の倒産件数は前年同月比118.2%となっており、全産業で最多の26件となっている。

[→ top](#)

企業倒産状況

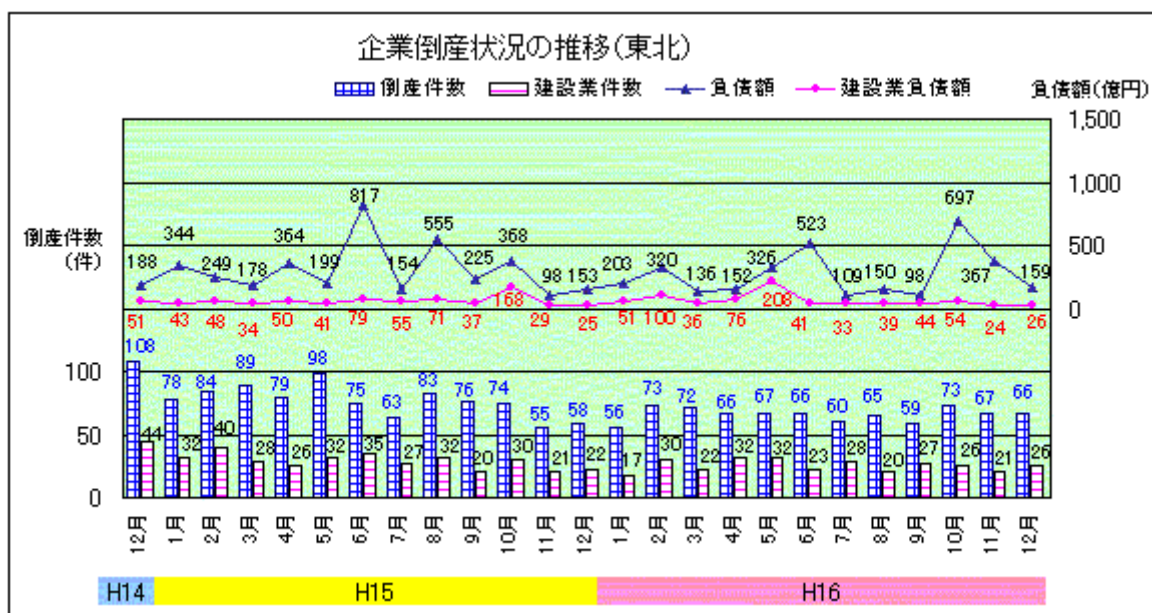
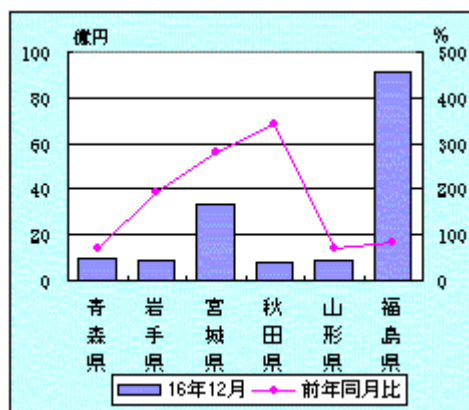
1) 件数

	16年12月	前年同月比
東北計	66	113.8
青森県	7	53.8
岩手県	11	275.0
宮城県	22	220.0
秋田県	6	100.0
山形県	8	100.0
福島県	12	70.6
東北計のうち建設業	26	118.2



2) 負債額

	16年12月	前年同月比
東北計	159	103.8
青森県	10	70.3
岩手県	9	192.7
宮城県	33	279.3
秋田県	8	343.8
山形県	9	70.7
福島県	91	84.1
東北計のうち建設業	26	103.7



企業倒産件数年度内累計

	単位:件。%		
	H15.4-H15.12	H16.4-H16.12	対前年増減
東北計	661	589	▲10.9
東北計のうち 建設業	245	235	▲4.1

企業倒産件数1年累計

	単位:件。%		
	H15.1-H15.12	H16.1-H16.12	対前年増減
東北計	912	790	▲13.4
東北計のうち 建設業	345	304	▲11.9

企業倒産負債額年度内累計

	単位:億円。%		
	H15.4-H15.12	H16.4-H16.12	対前年増減
東北計	2,993	2,581	▲12.0
東北計のうち 建設業	555	545	▲1.8

企業倒産負債額1年累計

	単位:億円。%		
	H15.1-H15.12	H16.1-H16.12	対前年増減
東北計	3,704	3,240	▲12.5
東北計のうち 建設業	680	732	+7.6

景気

1. 企業短期経済観測 (2004年12月調査。東北地区6県。日本銀行仙台支店)

1) 業況判断

足もとは、製造業(前回+10→今回+1)の悪化を主因に、2期振りに「悪い」超幅が若干拡大(同▲14→同▲16)。

また、先行きも、更に「悪い」超幅拡大を予測(同▲16→同▲22)。

製造業は、電気機械(前回比▲19%ポイント)で大幅に「良い」超幅を縮小したことを主因に、「良い」超幅が縮小(同▲9%ポイント)。なお、業況判断の悪化は01年12月調査以来、3年振り。

先行きは、電気機械をはじめ、多くの業種で慎重な見方をしているため、「悪い」超への転化を予測。

非製造業は、建設・不動産や小売が冴えないため、大幅な「悪い」超を持続。

先行きも、引き続き大幅な「悪い」超で推移すると予測。

2) 売上高・経常利益

製造業は、電気機械で下方修正しているものの、輸送用機械や鉄鋼等の好調に支えられ、増収(前年度比+5.1%)、増益(同+12.5%)の計画。

非製造業は、売上高がほぼ横這い(前年度比+0.7%)の中で、経常利益は情報通信や小売などを中心に前年度比▲2割の減益計画(同▲18.3%)。

3) 設備投資額(除くソフトウェア)

製造業は、電気機械の大型の増投資を主因に、前年度を6割強上回る投資計画(前年度比62.9%)。もともと、デジ

タル関連需要の不透明感から投資を一部先送りする動きが
みられており、若干の下方修正。